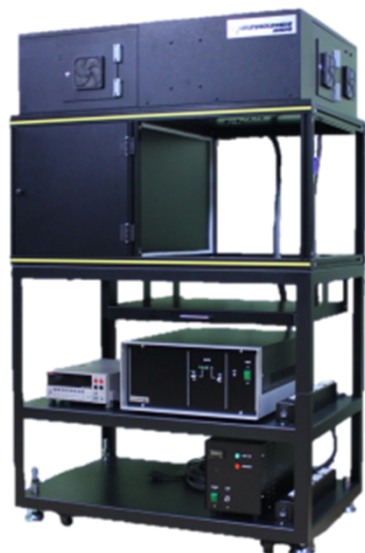


MOS-100 光量可変ソーラシミュレータ



一部、オプション等により写真と異なる場合があります。

本装置は光量自動制御型ソーラシミュレータによるI-V測定を可能とした装置です。ソーラシミュレータは、PCより照射光強度を0.01~200mW/cm²に自動調整することが出来ます。装置制御、データ検出及びデータ処理は、付属のパーソナルコンピュータにて行われます。

- 太陽光の2倍にあたる2SUNから太陽光の10000分の1にあたる0.0001SUNまで照射出来、太陽電池の光量依存性測定に最適です。
- 1SUN照射時において、JIS C8912/8933クラスAのスペクトル合致度です。
- JIS C8913/8934に基づいた直列抵抗を求めることが出来ます。
- 分光放射計（ソーラテスター）を付属し、各光量におけるスペクトル測定が行えます。

型 式	MOS-100 光量可変ソーラシミュレータ
有効照射面積	10×10mm（実質照射面積は14×14mm）
照射方向	垂直方向
照射照度	最大200mW/cm ² （可変範囲 0.0001~2SUN AM1.5G）
放射照度むら	±2%以内（JIS C8912/8933 クラスA）
放射照度時間変動率	±1%以内（JISC8912/8933クラスA）
スペクトル合致度	0.75~1.25
シャッタ機構	ソレノイド（ソフトウェアと連動）
固定式フィルタホルダ	50×50×t3mm（フィルタを4枚同時搭載可）
制御方式	一定光量制御方式（測定毎に自動で光量調整を行います。）
電流計	測定電流 ±10pA~1A 印加電圧 ±20V
ソフトウェア	光量可変型-I-Vソフトウェア
分光放射計	JIS C8912/C8933/C8942 スペクトル合致度測定 光量モニタ機能付（設定した波長範囲での光量測定）

■ 標準構成内容

1. キセノンランプ300W オゾンレス型
2. キセノンランプ電源
3. 光量自動可変照射光学系（AM1.5G付）
4. 電流計
5. 試料台
6. 分光放射計（ソーラテスタ）
7. 光量調整用検知器
8. 測定用ワニロケープル
9. 試料室
10. ノート型コンピュータ

■ ソフトウェア

装置が自動で光量調整を行い、連続的にI-V測定をします。

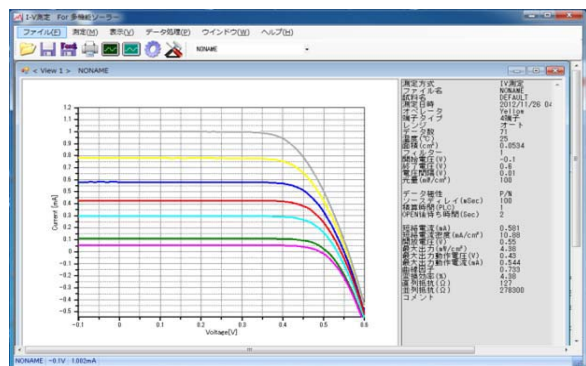
日本語版 Windows7 32bit版

短絡電流密度、開放電圧、最大出力、最大出力動作電圧、

最大出力動作電流、曲線因子、変換効率、直列抵抗、並列抵抗、JIS直列抵抗（C8913/C8934）

- 寸法はおおよその大きさです。オプション等により外観および寸法が異なる場合があります。
- 記載の仕様および外観は予告なしに変更する場合があります

■ 光量可変I-V測定データ（例）



分光計器株式会社

[http:// www.bunkoukeiki.co.jp/](http://www.bunkoukeiki.co.jp/)

本社・工場 TEL 042-646-4123
東日本営業所 TEL 03-3837-1021
西日本営業所 TEL 06-6323-4502

〒192-0033 東京都八王子市高倉町4-8
〒113-0034 東京都文京区湯島3-23-1（天神弥栄興産ビル4階）
〒533-0014 大阪府大阪市東淀川区豊新3-24-5（クリスタルビル2階）